

維持修繕工事の事例集(案)の作成



社会資本マネジメント研究センター
 社会資本システム研究室 主任研究官 森 芳徳
 主任研究官 市村 靖光 研究官 吉田 武教 研究官 行野 芳紹
 交流研究員 竹屋 宏樹 交流研究員 笹川 隆介 室長 古本 一司

(キーワード) 維持修繕工事、積算効率化、監督・検査

インフラの維持管理

1. はじめに

国土交通省では維持修繕工事の標準歩掛等の新設・見直しや共通仕様書の改訂等を行っている。維持修繕工事は施工条件や施工内容が多種多様であることから、標準積算基準の整備がなされていない工種が多く存在する。また、施工段階における監督・検査においても出来形の確認方法や品質管理基準等の整備がなされていない状況である。こうした状況を踏まえ、積算や監督、検査において基準化が十分されていない維持修繕工事を対象に、維持修繕工事の工種の体系化を図るとともに、効率的な維持修繕工事の調達の参考とするため「維持修繕工事の事例集(案)」を策定した。

2. 事例集(案)の作成

本研究では、昨年度作成した事例集(素案)について、各地方整備局等にアンケート調査を100件実施し、その後、ヒアリング調査を10件実施した。調査内容は、積算については見積りにより積算した工種の歩掛や見積り徴収の方法など、また、監督・検査については基準が無い中でどのように実施しているかについて調査した。それらの結果を整理・分析し、「維持修繕工事の事例集(案)」としてとりまとめた。積算関係では、新たに体系化した工事細別(図-1 朱書部分)の各々について用語を定義(図-2)するとともに、特記仕様書及び発注図面への記載例や積算する上での留意事項を明記した。監督・検査関係では、工事細別ごとに出来形・品質・写真の各管理項目の標準案を明示するとともに、代表的な工事細別の監督・検査事例を掲載し、現場実務において使いやすくなるよう配慮した。

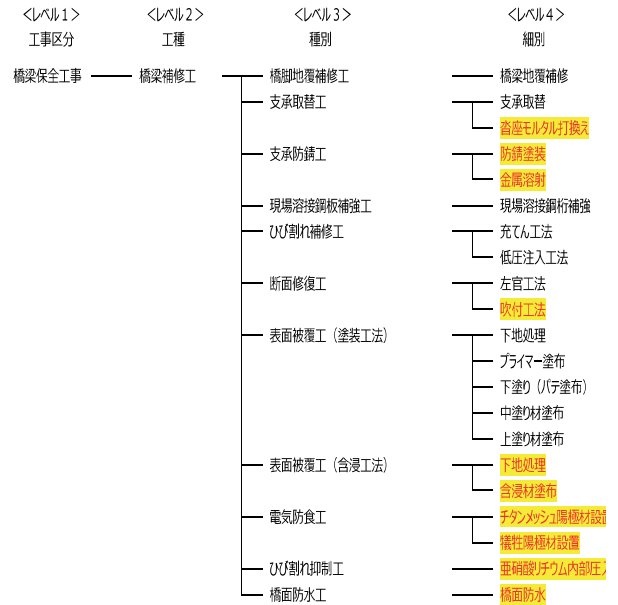


図-1 新たに追加した工事工種体系(抜粋)

沓座モルタル打換え	総括表用単位	基
	積算用単位	基

【用語の定義】

支承取替工における、橋梁の沓座モルタルの打換えのための作業で、以下の費用を含む
 ・沓座モルタル(無収縮モルタル等)打設費

工事区分(レベル1)	工種(レベル2)	種別(レベル3)	細別(レベル4)
道路修繕	橋梁補修工	支承取替工	沓座モルタル打換え
橋梁保全工事	橋梁補修工	支承取替工	沓座モルタル打換え

図-2 用語定義の例

3. おわりに

今後、維持修繕工事の効率化に向け、作成した事例集(案)を試行的に実現場で活用し、内容の改善・充実を図るとともに、今後の維持修繕工事に関する積算結果を、標準歩掛や標準単価の設定に反映出来るようなデータの蓄積・分析システムの検討にも取り組んでいく予定である。